filename=harmonic-gauss-func-qa110601.tex)

(調和振動子ー指数関数からエネルギーの推定

質量 m の粒子が次のような時間に依存しないシュレーディンガー方程式に従うとする。

$$-\frac{\hbar^2}{2m}\frac{d^2}{dx^2}\psi(x) + \frac{1}{2}m\omega^2 x^2 \cdot \psi(x) = E\psi(x).$$
 (1)

ただし、 ω は正定数である。

- 1. 波動関数 $\psi(x)=\mathrm{e}^{-\alpha x^2}$ と仮定した場合、この波動関数に対応するエネルギー固有値 と係数 α を m,\hbar,ω のいくつかを用いて表せ。
- 2. 前問題で求まった定数 α を用いて、再び波動関数を $\psi(x)=x\cdot \mathrm{e}^{-\alpha x^2}$ と仮定した場合、この波動関数に対応するエネルギー固有値を求めよ

(解答例)

1. 波動関数 $\psi(x) = e^{-\alpha x^2}$ を微分して、

$$\frac{d}{dx}\psi(x) = -2\alpha x \cdot e^{-\alpha x^2}$$

$$\frac{d^2}{dx^2}\psi(x) = -2\alpha e^{-\alpha x^2} + 4\alpha^2 x^2 \cdot e^{-\alpha x^2}$$
(2)

(1) 式に代入する。

$$-\frac{\hbar^2}{2m}[-2\alpha \cdot e^{-\alpha x^2} + 4\alpha^2 x^2 \cdot e^{-\alpha x^2}] + \frac{1}{2}m\omega^2 x^2 e^{-\alpha x^2} = Ee^{-\alpha x^2}$$
 (3)

$$\rightarrow \left[-\frac{2\hbar^2}{m}\alpha^2 + \frac{1}{2}m\omega^2 \right] x^2 + \left(\frac{\hbar^2\alpha}{m} - E \right) = 0. \tag{4}$$

ここでxの値の如何にかかわらず成立するためには、両辺の係数はxに依存するものとしないものであるから、それぞれ恒等的にゼロにならねばならない。

$$\alpha^2 = \frac{m^2 \omega^2}{4\hbar^2} \to \alpha = \frac{m\omega}{2\hbar},\tag{5}$$

$$E = \frac{\hbar^2}{m}\alpha = \frac{\hbar\omega}{2}. (6)$$

2. 題意より、仮定された波動関数を微分して

$$\frac{d}{dx}\psi(x) = e^{-\alpha x^2} - 2\alpha x^2 \cdot e^{-\alpha x^2}$$

$$\frac{d^2}{dx^2}\psi(x) = -6\alpha x \cdot e^{-\alpha x^2} + 4\alpha^2 x^3 \cdot e^{-\alpha x^2}$$
(7)

式(7)を式(1)に代入して、xについてのべき乗について整理すると

$$-\frac{\hbar^2}{2m}(-6\alpha x + 4\alpha^2 x^3) + \frac{1}{2}m\omega^2 x^3 = Ex$$

$$\rightarrow \left(\frac{3\hbar^2\alpha}{m} - E\right) + \left(\frac{1}{2}m\omega^2 - \frac{2\hbar^{2\alpha^2}}{m}\right)x^2 = 0$$

$$E = \frac{3\hbar^2\alpha}{m} = \frac{3}{2}\hbar\omega. \tag{8}$$